

令和3年度 宮崎県立延岡青朋高等学校【定時制】 部活動に係る活動方針

1 基本方針

部活動を通して「生きる力」を身につけさせるとともに、校訓である「自主自立」「友愛強調」「規律責任」の精神に則り、心身共に健康で人間性豊かな生徒の育成を目指す。また、活動の期間は定時制高校の教育課程を考慮して、県定通体育大会及びその上位大会までを原則とする。

2 適切な運営のための体制整備

- (1) 部顧問は、部活動を実施する期間の活動計画を作成し管理職に提出後、生徒・保護者に公表する。
- (2) 本校定時制の外部指導者規定に則り、地域や関係者の中から外部の部活動指導員を積極的に任用し、生徒にとって望ましい環境の構築と、専門外部顧問の負担を軽減を図る。

3 合理的でかつ効率的・効果的な活動の推進

- (1) 体罰やハラスメントの根絶を徹底する。
- (2) 生徒の安全を確保するため、顧問不在の場合は休養日とする。

4 適切な休養日等の設定

- (1) 活動は平日のみで、原則として土日・祭日は休養日とする。ただし、休養日に活動する際は、申請書を作成して管理職に許可を得る。
- (2) 1日の活動時間は、平日2時間程度とする。

5 生徒のニーズを踏まえたスポーツ環境の整備

- (1) 原則として、県定通体育大会出場を目的とする部を設置する。
- (2) 前年度末に実施する「部活動に関する生徒アンケート」をもとに、翌年度設置の部活動を検討する。
- (3) 令和3年度は、運動部6（うち1部は休部）・文化部4を設置する。

6 学校単位で参加する大会等の見通し

- (1) 参加する大会は、県定通体育大会及びその上位大会とする。
- (2) 大会への参加は本校定時制の派遣規定に基づいて行う。